

# 新着情報

# イチオシ!

## M OVIE

### 『UNHCR難民映画祭2010』

世界の難民・避難民は4,300万人以上。その過酷な現実を、映像を通して多くの人に知ってもらおうと始まったのが「UNHCR難民映画祭」だ。5回目となる今年は、「(第三国)定住とインテグレーション(社会への統合)」をテーマに、20作品を上映。注目作品は、タイの難民キャンプからイギリスへ移住した、2組のミャンマー難民の家族を追ったドキュメンタリー「遥かなる火星への旅」。言語や文化などすべてが異なる環境で、苦労や戸惑いを感じながらも生き抜いていく彼らの姿を映し出している。首都圏のほか、全国6カ所でも過去の映画祭で好評だった4作品が上映される。



© 2010 Coded Pictures Ltd.  
映画「遥かなる火星への旅」(2009)より

#### ● 首都圏版(東京・神奈川・埼玉)

会期：10月10日(日)まで  
上映作品：「遥かなる火星への旅」など日本初上映作品を含む全20作品

#### ● 全国版(北海道・群馬・神奈川・埼玉・兵庫・福岡)

会期：10月15～16日、22～23日、29～30日  
上映作品：「ウォー・ダンス」「約束の旅路」ほか全4作品  
※上映作品、スケジュール、会場などの詳細はホームページへ  
問：国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 駐日事務所  
TEL：03-3499-2011  
URL：unhcr.refugeefilm.org/2010/

## E VENT

### アジアの魅力を伝える「東京・アジア月間」

アジアの民族舞踏・音楽などのステージや屋台料理が味わえるANMC21展(11月6日～9日/都庁都民広場)のほか、アジアで制作された映画の上映会「アジア・シネマ・セレクション」(11月6日、7日/都議会会議事堂)、中小企業の優れた技術を展示する「産業交流展」(11月10日～12日/東京ビッグサイト)など、楽しいイベントが満載。各イベントの詳細はホームページまで。

問：アジア大都市ネットワーク21事務局 東京都知事本局外務部国際共同事業担当  
TEL：03-5388-2232  
Email：S8000415@section.metro.tokyo.jp  
URL：www.anmc21.org/asianmonth/

## B OOK

### 『当たって、砕けるな! 青年海外協力隊の流儀』

1965年の発足以来、3万4,000人以上が参加してきた青年海外協力隊。開発途上国に赴いた隊員は、2年間で赴任先の町や村などが抱えるさまざまな課題の解決に取り組み、帰国後はその経験を生かした進路を考える者も多い。本書ではジャーナリストで隊員OBでもある著者が、農業、芸術、医療、国際協力などの分野で活躍する隊員OB/OG13人の派遣前、任期中、帰国後の様子を紹介。異国の地での経験が、その後の人生にどう影響しているのだろうか。10月から秋募集を開始したJICAボランティア。興味のある人は必見。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

吉岡逸夫 著  
高陵社書店  
1,785円(税込)

## B OOK

### 『13歳からの平和教室』

1945年8月の終戦からはや65年。いまや10代の若者にとって戦争は“テレビの向こうの世界”になりつつあるのではないかと。しかし戦争は、今も世界各地で起きていることを忘れてはならない。同じ地球上に生きる私たちにとって平和とは何か。本書は、“戦争の怖さを知る”祖父から、“戦争の怖さを知らない”孫たちへ、戦争をめぐる世界の動き、人間の尊厳の歴史、さらには現代の社会問題を取り上げ、私たちに今できることを問い掛ける。易しい文章とイラストを多用し、中学生から読める一冊。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

浅井基文 著  
かがわ出版  
1,680円(税込)